技能•表現

授業科目 食品学 III

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	健栄					
山崎 貴子	開講時期	前期	必修選択	選択					
비삐 보기	単位数	2	時間数	30					
【カリキュラムポリシーとの関連性】									

関心・意欲

態度

知識•理解

法律改正や身近な話題などにおける新しい情報を取り入れながら、これまで習った食品学 I・II の復習をし、食品の成分と素材について理解を深める。

【学習目標・行動目標: SB0】

1. 食品についての身近な話題について興味を持ち、その内容を説明できる。

思考•判断

- 2. 食についての最新情報を、自ら入手し、説明できる。
- 3. 食品成分の構造と性質について説明できる。
- 4. 各食品素材について、種類や成分など特徴を説明できる。

回数	授業計画・学習の主題		学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	授業の目標・計画・実施方法についてオリエンテーション		講義、担当:山崎 貴子		
2	食品についての身近な話題、新しい情報1	1, 2	講義、担当:山崎 貴子		
3	食品についての身近な話題、新しい情報2	1, 2	講義、担当:山崎 貴子		
4	食品についての身近な話題、新しい情報3	1, 2	講義、担当:山崎 貴子		
5	食品成分とその特徴 1	3	講義・演習、担当:山崎 貴子		
6	食品成分とその特徴 2	3	講義・演習、担当:山崎 貴子		
7	食品成分とその特徴3	3	講義・演習、担当:山崎 貴子		
8	食品成分とその特徴4	3	講義・演習、担当:山崎 貴子		
9	食品成分とその特徴 5	3	講義・演習、担当:山崎 貴子		
10	各食品の種類と特徴 1	4	講義・演習、担当:山崎 貴子		
11	各食品の種類と特徴 2	4	講義・演習、担当:山崎 貴子		
12	各食品の種類と特徴3	4	講義・演習、担当:山崎 貴子		
13	各食品の種類と特徴4	4	講義・演習、担当:山崎 貴子		
14	各食品の種類と特徴 5	4	講義・演習、担当:山崎 貴子		
15	まとめ	1-4	講義・演習、担当:山崎 貴子		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
	食品学総論(1年次で購入したもの)	森田潤司、成田宏史編	化学同人	
教科書	食品学各論(1年次で購入したもの)	瀬口正晴、八田一編	化学同人	
(必ず購入する書籍)	日本食品成分表 (1年次で購入した もの、または最新版)	食品成分研究調査会 編	医歯薬出版株式会社	
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

出席、期末試験を総合的に判断して評価する。なお、出席不足、 授業態度により、期末試験を受けることができない場合もある ので、注意すること。

【履修上の留意点】